



留学は最高の経験 人生で初の夢を実現



人文コミュニケーション学科4年 大江友麻

大学3年次が終わる2月から6月末までの約4ヶ月半の間、台湾の静宜大学で留学しました。沖縄の南西に位置し、おいしい果物や料理がたくさんあり、物価が安く、美しい自然も数多くある魅力溢れる親日国です。中国語を学ぶため留学をしました。

台湾人が大好きな火鍋



今回の留学は、大学3年の時に持った人生で初めての大きな夢でした。それまで海外留学など夢にも考えたことがありませんでした。さまざまな縁がある台湾への興味と中国語を学びたいとの思いが募り、台湾留学を考えるようになりましたが、金銭面や既に3年次であったことなど難題もありました。

懇意にさせていただいている先生から「絶対大丈夫、諦めなければ必ず実現できる！！」と後押ししていただき、その日から本気になりました。夢は当時の私にたくさんのエネルギーを与えてくれて、実現のためなら自分でも驚くほど何でも頑張れました。

2014年2月、希望と期待を胸に旅立ちました。今でも鮮明に覚えているのは、初日の空港での出来事です。中国語しか使えない環境に飛び込むことが楽しみでしようがなく、空港に着いたときは物凄く気持ちが高まりました。中国語で

現地の人に話しかけたい気持ちが一杯で、ドキドキしながら、その日泊まる予定のホテルまでの行き方を尋ねました。

いざ空港のスタッフに話しかけてみると、中国語がほとんど聞き取れず、「よし、今度はあの人に尋ねてみよう！」と別の人に話しかけてはまたしても全く聞き取れず、結局20人近くの人に尋ねました。

▼台東の美しすぎる海



そのときに外国語を使うことの難しさを初めて感じ、「日本語だったらできないことは何もないじゃないか！」と心から思いました。その経験があって帰国した今、留学前だったらためらっていたようなことも迷うことなくチャレンジできています。

留学生活は、最高でした。静宜大学は、交換留学生のためのイベントが多く、日本人留学生と一緒にダンスを披露、日本文化紹介、中国語のスピーチコンテストに参加しました。様々な活動や友達との交流の中で、中国語は、何倍も上達しました。

振り変えると、留学が夢のようです。留学中にできた友達や先生と帰国後も、交流が続いており、本当に嬉しく感じています。日本の常識では考えられない異文化を肌で感じる事ができました。何でも自分で行動する力や枠にとらわれない考え方が身につきました。学んだことは数え切れないほどあります。機会があればまた留学したいくらいです。

留学を考えた時は、時間や金銭面で厳しい状況にありましたが、諦めないで本当によかったです。推薦して下さった大学や先生方、そして夢を応援してくれた両親に感謝の気持ちでいっぱいです。留学は今後の人生の中でも一生胸を張って語れるような最高の経験となりました。(終)

▼中国語スピーチコンテスト



▼中国語クラス

